

メモ

新温泉町芦屋（☎0796・82・3174）。1948年に定時制高校として開校し、分校を温泉町と射添村、小代村（いずれも当時）に設置した。51年に全日制を設けた後、64年には定時制を廃止して全日制に移行した。三つの分校は2007年3月末までに統合を終えた。校訓は「勤勉・創造・礼儀」。自己と未来について考え、行動できる人材の育成を掲げる。22年度の進路状況は、国公立大学9人、私立大学14人、大学校1人、専門学校31人、就職15人など。卒業生に新温泉町長の西村銀三さんがいる＝NEXTに進路状況の詳細。

今年7月末時点で計185人の生徒が在籍し、ほとんどが新温泉町から通う。地元色の強さを踏まえ、生徒が見つけた課題を自らで解決する授業や、同町で開

# たじまの高校名鑑

浜坂

## 地域密着で能力育む

かされる催事に参加する課外学校、短期大学への進学を活動など、地域密着で生徒の個性と能力を育む教育が特色だ。普通科に「総合」と「特進」の2コースがあり、入学生時にいずれかを選ぶ。総合コースは主に就職や専門合コースは主に就職や専門

題の発掘・検証や、英語学習に力を入れたカリキュラムを組む。小論文と面接による特色選抜試験で合格した12人が在籍する。同類型ではこれまで、地域課題解決の一環として、同町を流れる岸田川の生態系の学習をしてきた。川魚が天敵の鳥類に捕食されてしまう実態を調べ、岸田川漁協が例年、鳥類対策で設置するかかしを同漁協とともに製作した。

麒麟獅子舞を披露する浜坂高校の麒麟獅子舞部の生徒＝同校



## 伝統の麒麟獅子舞 部活に

部活動も盛んで、美方郡や鳥取県に伝わる伝統舞踊「麒麟獅子舞」を練習する麒麟獅子舞部がある。文化祭などの校内行事はもちろ

今年5月には、同校の生徒が浜坂高校を訪問し、英語に身ぶり手ぶりを交えながら交流し、古文などの授業を一緒に受けた。

（斎藤 蒼）